

被災者健康相談票(共通様式)

訪問回	初回 ・ ()回
相談日	
時間	

本様式に記入した内容は速やかに「被災者台帳」のデータベース等に入力すること

「被災者台帳」のデータベース等に入力された情報は、本人の同意がなくとも、市町村内部での利用や、他の地方公共団体や登録被災者援護協力団体に提供が可能

基本情報

ふりがな		生年月日	
氏名		性別	
住所			
世帯主			
電話番号		メールアドレス	
居所			
避難場所	避難所・自宅・親戚・知人宅・車中泊・その他()		
希望の避難場所	避難所・自宅・応急仮設住宅・災害公営住宅・親戚・知人宅・その他()		
家族等の安否		就業の有無	有・無

要配慮者情報

要配慮者		該当・該当なし	
支援者			
区分等	身体障害者手帳(種類・程度)		
	療育手帳		
	精神保健福祉手帳		
	要介護認定区分		
	理解できる言語(外国人の場合)		
	避難時のペット		有・無

医療の状況

医療サポートの利用状況	
・人工呼吸器	
・在宅酸素	
・透析	
・インスリン注射	
・ストーマ	人工肛門・人工膀胱
・アレルギー除去食	
・その他()	
治療状況	
・通院	継続・中断
・服薬	継続・中断

各種支援の必要性

トイレ	必要あり・必要なし
食事	必要あり・必要なし
入浴	必要あり・必要なし
移動	必要あり・必要なし

共通様式・保健師等様式に関する情報の取扱い

関係行政機関、関係保健医療福祉機関、民生委員、社会福祉協議会、自主防災組織その他の支援の実施に携わる関係者への情報提供の同意	同意あり・同意なし
--	-----------

※上記の項目は、「被災者台帳の作成等に関する簡単手引き」(令和7年8月内閣府(防災担当 避難支援室)作成)に記載の標準的なデータ項目に準拠したものである。

被災者健康相談票(保健師等様式)

本様式に記入した内容は「被災者台帳」のデータベース等に入力する必要は無い
ただし、本様式に記入した情報は、本人同意があった提供先のみ提供が可能

身体的・精神的な状況

既往歴 高血圧、脳血管疾患、 高脂血症、糖尿病、 心疾患、肝疾患、 腎疾患、精神疾患、 結核、難病、 アレルギー、その他 ()	現在治療中の病気 高血圧、高脂血症、 糖尿病、心疾患、 肝疾患、腎疾患、 精神疾患、結核、 難病、アレルギー、 その他 ()	内服薬 なし・あり(中断・継続) 内服薬名()	
		医療器材・器具 在宅酸素・人工透析 その他()	医療機関名 被災前: 被災後:
		食事制限 なし あり 内容() 水分()	血圧測定値 最高血圧: 最低血圧:
		現在の状態(自覚症状ごとに発症時期・持続・転帰を記載)	

日常生活の状況

	食事	保清	衣類の着脱	排泄	移動	意思疎通	判断力・記憶	その他
自立								
一部介助								
全介助								
備考 必要器具など								

個別相談内容

相談内容	支援内容
	今後の支援方針 解決・継続

〈参考〉災害時こころのチェックリスト

(厚生科学特別研究事業災害時地域精神保健医療活動ガイドラインを改変)

場所	面接日時	年 月 日		
		:	~	:
対象者氏名	年齢・性別	歳 (男 ・ 女)		
	電話番号			
記入者所属	記入者氏名			
	非常に	明らかに	多少	なし
①落ち着かない・じっとできない 「何か、行動をおこなえば」と、焦りの 気持ちを持っていて、動作がせかせかして いる。				
②話がまとまらない・行動がちぐはぐ 話題があちこちに飛び、用事を合目的に 実行できない。				
③ぼんやりしている・反応がない 話しかけられてもなかなか返事ができず、 上の空。甚だしい場合には、茫然自失。				
④怖がっている・おびえている 小さな物音を余震と間違えるなど、普段な ら平気な対象を強く恐れる。				
⑤泣いている・悲しんでいる 一見落ち着いていても、ちよつとした声か けに、涙ぐむ場合もある。				
⑥不安そうである・おびえている 具体的に何かを恐れているのではなく、漠 然と、現状や先行きを心配だと感じている 様子。				
⑦動悸・息が苦しい・震えがある 他覚的に確認されるものでも、自覚的なも のでも可。				
⑧興奮している・声が大きい 威勢が良く、張り切っている。周囲の事に よく気が付くが、イライラと怒りっぽくて、他 者を叱責したり、指図したりする。				
⑨災害発生以降、眠れていない 疲れてはいるけれども、緊張や警戒心で 寝付けない場合と、「眠らなくても平気」と 感じている場合がある。				